

モニタリングレポート(平成28年度)

施設名	石垣池公園市民プール				
施設所在地	鈴鹿市桜島町七丁目1番地の3				
指定管理者名	特定非営利活動法人 鈴鹿市体育協会				
評価担当課	スポーツ課	問合せ先	059-382-9029		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	62日	総利用者数	17,496人	1日当たりの利用者数	282人
開館時間	7月1日から8月31日までの午前9時から午後5時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	2,200,000	2,242,370	42,370		
事業収入	0	0	0		
指定管理料	8,921,000	8,921,000	0		
自主事業収入	0	0	0		
雑収入	0	0	0		
収入計	11,121,000	11,163,370	42,370		
人件費	434,000	520,800	86,800		
旅費交通費	0	0	0		
通信運搬費	0	0	0		
受信料	0	0	0		
消耗品費	750,000	564,107	▲ 185,893		
物品購入費	0	31,585	31,585		
修繕費	300,000	57,888	▲ 242,112		
印刷製本費	0	0	0		
燃料費	0	0	0		
光熱水費	1,600,000	1,756,047	156,047		
賃借料	0	0	0		
手数料	18,000	16,592	▲ 1,408		
保険料	32,000	38,980	6,980		
委託費	7,127,000	7,126,250	▲ 750		
諸謝金	0	0	0		
租税公課	98,000	138,000	40,000		
本部管理費	1,674,000	1,769,367	95,367		
支出計	12,033,000	12,019,616	▲ 13,384		
収支	▲ 912,000	▲ 856,246	55,754		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	優良	H28年7月から8月にかけて実施。各施設とも満足度は高くなっている。
	現地調査	優良	衛生面や景観面等を常に配慮し、維持管理されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	損益計算書	○	利益を求める団体ではないことを考慮すると問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	その他財務諸表等	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行、サービスの質、業務遂行能力、施設管理運営能力、いずれの点においても優秀な内容であり、指定管理者としての独自事業(転倒防止対策等)も非常に効果的である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
月次報告書の提出及び2ヶ月に一度報告会を開催し、報告書に関する質疑応答や課題の共有等を行った。定例報告会において、自主的な改善案の提案や現状抱えている課題について情報共有を行うなど積極的な姿勢が窺える。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
大規模災害等の緊急事態は発生しなかったが、マニュアルを整備し、定期的な訓練を実施しており、緊急時への対応準備は整っている。また、台風の接近時は、迅速に施設利用者の安全確保を優先するなど、円滑に対応できている。加えて、指定管理者自ら、大規模災害発生時の初動体制や指定管理者としての責務について、市へ提案や協議依頼を行うなど、非常に積極的に取り組んでいる。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題はなく、自主的に各施設の課題把握に励み、課題改善のための様々な方策を提案・実行する意識の高さで、継続して利用者の安全面への配慮や利便性向上に日々努めている。			
施設の課題と対策			
天候に左右されるため利用者数の増減幅が大きくなってしまふものの、例年安定的に約17000人程の利用者が来場している。引き続き、利用者の安全に万全の準備と体制を施して、利用者の安全確保に努めることが望まれる。			
施設の方向性			
夏季期間だけの限定的な利用であるが、施設へのニーズは高く、利用者からも好評を得ている。また、平成33年に開催予定の第76回国民体育大会において、水泳競技の練習会場の候補地となっているため、現状維持の方向である。			